

株式会社やまみ(スタンダード市場 2820)**2024年6月期第1四半期業績概要****○第1四半期過去最高の売上高と営業利益の達成**

国内食品全般の値上がりによる影響で、消費者の節約志向の高まりが見られましたが、当社の取組みと、価格競争の鎮静化から販売数量と単価が上昇し、売上高は4,400百万円（前年同期比24.1%増）とすべての四半期とおして過去最高となりました。

利益につきましても、引き続き原材料の高騰や、エネルギーコストの上昇などの影響を受けましたが、売上高拡大に伴う生産稼働率向上や経費抑制により営業利益は414百万円（前年同期比176.3%増）と大幅に増加致しました。営業利益、経常利益、四半期純利益の全てで、四半期での過去最高の利益を上げることが出来ました。

○富士山麓工場の進捗について、9月単月では利益計上

富士山麓工場においては、関東圏でのお取引先様に北海道産大豆を使った新規商品を始め、乾燥刻み揚げやこれまで製造が困難だった木綿厚揚げ等幅広く商談を進めた結果、当社製品の競争力と供給力の高さが好評を得て、2024年6月期第1四半期の売上高は、656百万円（前年同期は443百万円）と213百万円の増収となりました。

また、営業利益は原材料価格やエネルギー価格の高騰もありましたが、△24百万円（前年同期は△102百万円）と77百万円の赤字幅減少となりました。

9月単月で見ますと、売上高の増加による生産稼働率の向上から、工場開設以来初めて利益をだすことが出来ました。

○直近の事業環境について

豆腐製造業は、大手小売業者の要望に応えられる大規模事業者への集約が加速度的に進行しております。大豆や食用油の価格上昇以外にも、原油価格の上昇による包装材料や物流費など各種コストはさらに上昇しており、円安の影響も含めた厳しいコスト環境を背景に、同業他社の廃業も増加の一途を辿っております。

以上のような環境下、伝統的なお豆腐から収益性の高いカット3P豆腐や競争力の高い厚揚げ等、お取引様にご好評頂いている製品への集約を進めてまいりました。さらには、国内産大豆による高付加価値商品への切り替えを進め、併せて価格改定をお願いを進めています。

○業績サマリー（第1四半期 前年同期比・計画比）

単位：百万円

	2023年6月期 第1四半期実績	2024年6月期 第1四半期計画	2024年6月期 第1四半期実績	前年同期比 増減率 (前年比)	計画比 達成率
売上高	3,545	4,450	4,400	24.1%	98.9%
営業利益	150	300	414	176.3% (2.8倍)	138.0%
経常利益	148	301	413	179.1% (2.8倍)	137.2%
四半期純利益	105	204	309	193.9% (2.9倍)	151.5%

(注) 2024年6月期第1四半期計画の数値は、「2023年6月期決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間の数値を2分の1にしたものです。

1. 2024年6月期第1四半期業績概要

◎売上高

売上高は、当社全ての工場で前年同期比増加、特に関東エリアでの販売が好調に推移しております。また、すべての営業地域で国内産大豆を使用した製品のセールスを強化したことと価格改定を進めたことにより、売上高は前年同期比では855百万円の増加、例年第2四半期の売上高が最高となるため計画対比では50百万円未達の4,400百万円となりました。

◎売上総利益

売上総利益は、売上高が大きく伸びた影響により、原材料、資材の高騰及びエネルギー価格の高止まり等で製造原価が前年同期と比べ519百万円増加しましたが、前年同期比では336百万円の増加となる998百万円となりました。

◎営業利益

営業利益は、運賃コスト上昇に伴う荷造運賃が前年同期と比べ54百万円増加しましたが、売上高増加と経費削減を図ることにより、営業利益率は4.2%から9.4%に改善され、前年同期比では264百万円増加致しました。計画対比でも114百万円の増加となる414百万円となりました。

◎経常利益

経常利益は、営業外収益、営業外費用ともに前期と大きな差異はございませんでしたが、営業利益と同様、売上高の増加から経常利益率が改善され、前年同期比では265百万円の増加となり、計画対比でも112百万円の増加となる413百万円となりました。

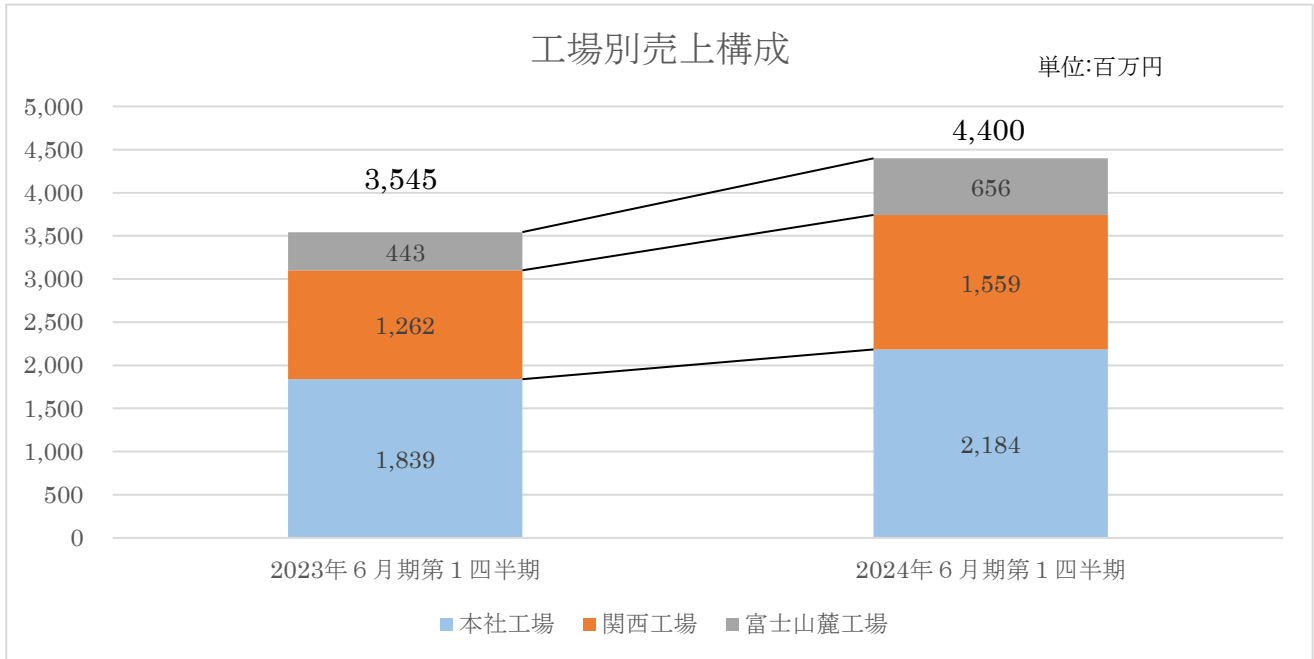
◎四半期純利益

四半期純利益は、農林水産省補助事業である「輸入小麦等食品原材料価格高騰緊急対策事業」の補助金収入54百万円があり、前年同期比で203百万円の増加となり、計画対比でも105百万円の増加となる309百万円となりました。

○工場別売上構成について

2024年6月期第1四半期における当社の工場別売上構成について

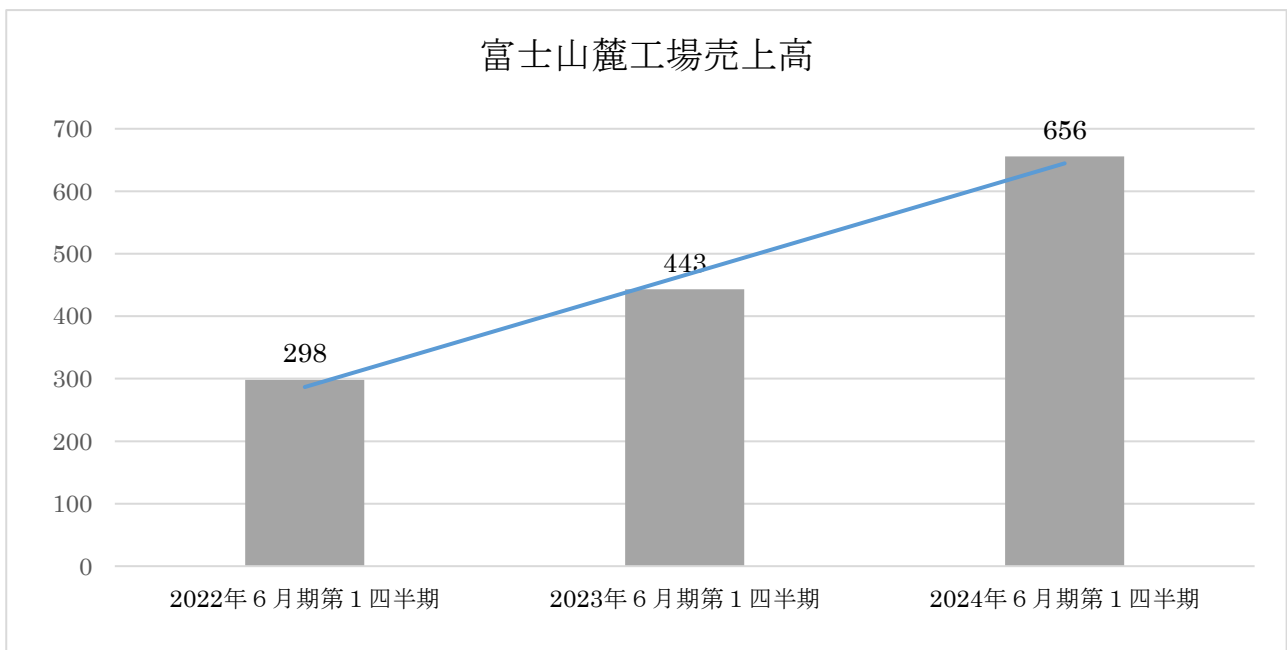
当社の主力商品である豆腐だけでなく、厚揚げ・油揚げ等も好評で、国内産大豆による高付加価値商品への切り替えを進め、九州から中国・四国、関西、東海の各地方に加えて、関東地方でも積極的な営業を展開し、全ての工場で前年同期比を上回る売上高となりました。



○富士山麓工場売上高について

(注)2021年6月期通期に「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用したと仮定して算定した数値

富士山麓工場については、関東でのお取引様に当社製品の競争力、品質が認知され幅広く商品の納入が増加し、2024年6月期第1四半期における売上高が656百万円となり、前年実績の443百万円から213百万円増加しました。



【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和 50 年 1 月
代表者： 代表取締役社長 山名 徹
資本金： 1,245 百万円
事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売
本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛 73 番地 5
事業所 関西工場
滋賀県甲賀市水口町さつきが丘 16 番地
富士山麓工場
静岡県駿東郡小山町湯船字下原 959 番 16
大阪営業所
大阪府茨木市末広町 4-41-202
東京営業所
東京都北区東田端 2-7-16 神原ビル 2 101 号室
従業員数 正社員 242 名、パート社員 300 名
合計 542 名 (2023 年 9 月末現在)

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL : 0120-047-803 FAX : 0848-86-3676 e-mail : ir@yamami.co.jp

本資料は、2024 年 6 月期第 1 四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は 2023 年 11 月 9 日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。